

9 演習・課題 (2016-07-29) 解答例

□問題 1. 一巡伝達関数が次式で表される制御系の根軌跡を描きたい。以下の問いに答え、根軌跡を完成させなさい。(問いのカッコ内の性質は、教科書 pp.117-118 を参照)

$$G(s)H(s) = \frac{K}{s(s+1)(s+2)} \quad (K \text{ は定数})$$

- (1) 根軌跡の始点と終点を示しなさい。(性質②)
- (2) 漸近線を示しなさい。(性質⑤, ⑥)
- (3) 分離点を求めなさい。(性質⑦)
- (4) 虚軸との交点を求めなさい。(性質⑨)

(解答例)

- (1) 始点：極 $s = 0, -1, -2$;
終点：無限遠点 (零点は 0 個)
- (2) 漸近線：交点 $s = -1$ から出発して無限遠点に至る、偏角 $-60^\circ, -180^\circ, -300^\circ$ の直線
- (3) 特性方程式は、

$$1 + G(s)H(s) = 1 + \frac{K}{s(s+1)(s+2)} = 0 \quad \text{より} \quad s^3 + 3s^2 + 2s + K = 0$$

これを書き直して、 $K = f(s)$ の形で表すと、実軸との分離点は以下の方程式の根として求められる。

$$\frac{dK}{ds} = -3s^2 - 6s - 2 = 0$$

この方程式の根は、

$$s = -1 \pm \frac{\sqrt{3}}{3} \simeq -0.423, -1.577$$

これらのうち、根軌跡の性質④から、分離点は $s = -0.423$ である。... (答)

- (4) ラウスの安定判別法を用いて、虚軸と交わるとき (安定限界) の K の値を求める。
(3) で示した特性方程式を参照すると、ラウス表は右のようになる。

s^3	1	2
s^2	3	K
s^1	$\frac{3 \times 2 - 1 \times K}{3}$	0
s^0	K	0

安定であるための必要十分条件は、最左列 $\{1, 3, \frac{6-K}{3}, K\}$ が同符号になることである。したがって、安定となる K の範囲は $0 < K < 6$ 、安定限界における K の値は、 $K = 6$ である。

$K = 6$ における特性方程式の根が虚軸との交点であり、それは、

$$s^3 + 3s^2 + 2s + 6 = (s^2 + 2)(s + 3) = 0 \quad \text{より} \quad s = \pm j\sqrt{2} \quad \dots \quad (\text{答})$$

以上の結果をまとめて根軌跡を描くと、下図のようになる。

